



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 北越メタル株式会社
 コード番号 5446 URL <http://www.hokume.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 住田 規
 (氏名) 成田 智志
 配当支払開始予定日

TEL 0258-24-5111
 平成27年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,659	0.4	487	131.1	499	124.3	288	145.6
27年3月期第2四半期	10,616	4.8	210	—	222	—	117	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 391百万円 (104.7%) 27年3月期第2四半期 191百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	15.04	—
27年3月期第2四半期	6.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	20,983	14,606	69.0
27年3月期	21,378	14,284	66.2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 14,472百万円 27年3月期 14,144百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	1.50	—	3.50	5.00
28年3月期	—	1.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期の期末配当予想につきましては、現段階では未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,030	△5.7	1,200	133.6	1,240	137.4	820	174.8	42.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	19,970,000 株	27年3月期	19,970,000 株
28年3月期2Q	801,715 株	27年3月期	799,141 株
28年3月期2Q	19,169,551 株	27年3月期2Q	19,171,989 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、平成28年3月期の期末配当予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が依然として不透明なため、引き続き未定とさせていただきます、通期の業績見込みが明らかとなった時点で改めて公表させていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に、企業収益や雇用情勢などが改善し、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、円安による物価上昇などにより、個人消費は回復に至っておらず、また海外経済の減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの関連業界におきましても、このような経済環境から、鋼材需要は伸び悩んでいるものの、主原料である鉄スクラップ価格が安価となったことから、収益は改善しました。

当社はこのような状況のなか、最終年度となった改善活動「TCC2014」を主体に全社一丸となってコスト低減などに取り組みました。

販売面では、主力の異形棒鋼は、原材料価格等に見合った製品販売価格の改善・維持と製品販売数量の確保に努めました。土木・加工製品等につきましては、既存製品の拡販と新製品の開発・拡販に取り組んできました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、10,659百万円(前年同四半期比0.4%増)、経常利益は499百万円(前年同四半期比124.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は288百万円(前年同四半期比145.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ395百万円減少して、20,983百万円となりました。

これは主に、現金及び預金が増加(前連結会計年度末比573百万円の増加)したものの、商品及び製品の減少(前連結会計年度末比747百万円の減少)並びに受取手形及び売掛金の減少(前連結会計年度末比134百万円の減少)により、流動資産が前連結会計年度末に比べ317百万円減少して、12,138百万円になったことによるものであります。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ716百万円減少して、6,377百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少(前連結会計年度末比605百万円の減少)により、流動負債が前連結会計年度末に比べ406百万円減少して、5,163百万円になったことや、長期借入金の減少(前連結会計年度末比161百万円の減少)により、固定負債が前連結会計年度末に比べ310百万円減少して、1,214百万円になったことによるものであります。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ321百万円増加して、14,606百万円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益288百万円を計上したことによるものであります。

また、自己資本比率につきましては、前連結会計年度末の66.2%から2.8ポイント増加して、当第2四半期連結会計期間末には69.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想(平成27年5月8日)から修正しております。

詳細につきましては、本日開示しております「第2四半期累計期間業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成28年3月期の期末配当予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が依然として不透明なため、引き続き未定とさせていただきます、通期の業績見込みが明らかとなった時点で改めて公表させていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合につきましては、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の
変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度につい
ては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用につきましては、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)
及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首
時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,270,266	3,843,789
受取手形及び売掛金	4,549,508	4,415,463
電子記録債権	844,007	965,823
商品及び製品	2,355,368	1,607,749
仕掛品	74,564	61,751
原材料及び貯蔵品	1,250,074	1,064,957
繰延税金資産	118,808	131,554
その他	20,223	54,575
貸倒引当金	△27,163	△7,249
流動資産合計	12,455,657	12,138,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,349,942	8,309,332
減価償却累計額	△5,637,462	△5,681,142
建物及び構築物(純額)	2,712,479	2,628,189
機械装置及び運搬具	19,808,702	19,803,980
減価償却累計額	△17,149,170	△17,240,221
機械装置及び運搬具(純額)	2,659,531	2,563,758
工具、器具及び備品	1,902,287	1,892,559
減価償却累計額	△1,618,257	△1,609,744
工具、器具及び備品(純額)	284,030	282,814
土地	1,815,262	1,788,281
リース資産	120,863	106,175
減価償却累計額	△71,029	△67,038
リース資産(純額)	49,834	39,136
有形固定資産合計	7,521,138	7,302,181
無形固定資産		
ソフトウェア	14,525	28,994
その他	4,884	4,802
無形固定資産合計	19,409	33,797
投資その他の資産		
投資有価証券	1,232,039	1,384,645
繰延税金資産	82,426	37,156
その他	72,639	118,938
貸倒引当金	△4,781	△31,768
投資その他の資産合計	1,382,324	1,508,971
固定資産合計	8,922,872	8,844,950
資産合計	21,378,530	20,983,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,673,587	3,068,175
1年内償還予定の社債	—	150,000
短期借入金	1,097,266	1,056,848
未払法人税等	52,895	194,758
その他	745,732	693,349
流動負債合計	5,569,480	5,163,131
固定負債		
社債	150,000	—
長期借入金	628,671	466,685
執行役員退職慰労引当金	5,805	9,385
環境対策引当金	4,125	4,125
退職給付に係る負債	636,582	641,426
資産除去債務	6,614	6,652
その他	92,490	85,847
固定負債合計	1,524,289	1,214,122
負債合計	7,093,769	6,377,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,969,269	1,969,269
資本剰余金	1,399,606	1,399,606
利益剰余金	10,510,733	10,731,999
自己株式	△139,116	△139,861
株主資本合計	13,740,494	13,961,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	404,456	511,579
その他の包括利益累計額合計	404,456	511,579
非支配株主持分	139,809	133,518
純資産合計	14,284,760	14,606,112
負債純資産合計	21,378,530	20,983,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	10,616,356	10,659,282
売上原価	9,169,716	8,859,945
売上総利益	1,446,640	1,799,337
販売費及び一般管理費	1,235,902	1,312,273
営業利益	210,737	487,064
営業外収益		
受取利息	42	70
受取配当金	15,668	18,096
その他	8,683	6,977
営業外収益合計	24,395	25,145
営業外費用		
支払利息	10,438	9,974
手形売却損	741	853
その他	1,268	1,866
営業外費用合計	12,448	12,694
経常利益	222,684	499,515
特別利益		
固定資産売却益	938	1,311
受取保険金	2,669	—
特別利益合計	3,608	1,311
特別損失		
固定資産売却損	3,895	1,812
減損損失	10,778	26,981
固定資産除却損	5,608	16,770
投資有価証券売却損	—	176
環境対策引当金繰入額	12,220	—
特別損失合計	32,502	45,740
税金等調整前四半期純利益	193,790	455,086
法人税等	75,917	170,720
四半期純利益	117,872	284,365
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	484	△3,998
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,388	288,363

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	117,872	284,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,800	106,791
退職給付に係る調整額	10,409	—
その他の包括利益合計	73,210	106,791
四半期包括利益	191,082	391,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,382	395,486
非支配株主に係る四半期包括利益	700	△4,328

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。